

長野市教育委員会 様

タブレット端末の画面をワイヤレスで大画面に表示

インタラクティブ画像伝送対応
無線LANアクセスポイント
採用事例

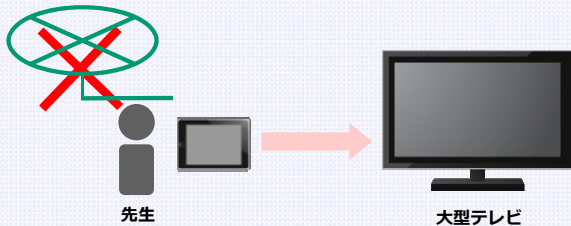
長野市教育委員会様に『インタラクティブ画像伝送対応 無線LANアクセスポイント SX-ND-4350WAN』（以下、SX-ND-4350WAN）が採用されました。導入先の小中学校ではサーバやインターネット上の教育用コンテンツも教材の一つとして授業に利用しており、以前は、デジタルテレビとノートパソコンを有線接続して使用していました。タブレット導入にあたり学校現場から画面転送の無線化の要望があり、タブレット端末を最大限活用できる画面転送方法を検討していたなかSX-ND-4350WANを知り導入に至りました。先生の持つタブレット端末画面を机間指導の1つのツールとして利用し、導入済みの大画面デジタルテレビに映せるようになったことで、先生⇄生徒間のコミュニケーション促進につながりました。

採用先プロフィール

導入先：長野市立小中学校79校
採用製品：インタラクティブ画像伝送対応 無線LANアクセスポイント SX-ND-4350WAN 約160台
採用目的：タブレット端末でのネットワーク上のコンテンツと画面転送の同時利用



採用前の課題



タブレット端末の無線画面伝送を考えると、同時には、校内LANに接続することができなくなり、インターネットから教育コンテンツが取得できなくなってしまいます。

- ・学校現場から、タブレット端末の画面を大画面へ映したいという要望があった。
- ・タブレット端末には内蔵無線LAN (Wi-Fi) が1つであるため、画面転送をすると同時に校内ネットワークに接続できないという課題があった。
- ・無線HDMIアダプタは給電されないため、USBからの給電用ケーブルや乾電池等の管理が煩雑になってしまう。

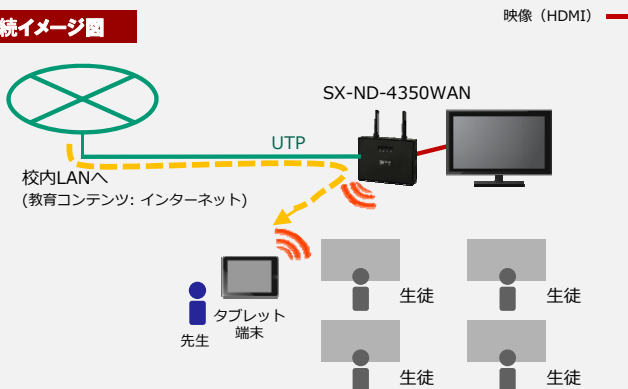
採用後のメリット



タブレット端末を机間指導の1つのツールとして。

- ・SX-ND-4350WANを使う事で、タブレット端末の画面を大画面へ映すことができるようになった。
- ・タブレット端末であることにより、机間巡視中に教職員が教材を大型テレビに表示したり、児童生徒の席で児童生徒に操作させたことが可能になった。
- ・アクセスポイント機能も有しているので、大画面への無線伝送をしつつ、校内LANにも同時に接続できるようになった。

接続イメージ図



お客様の声

長野市教育委員会
学校教育課 酒井 拓生 様

長野市では、一人一台の情報端末は未整備のため、教室での児童生徒への教育コンテンツの提示は、印刷を除けばデジタルテレビを用いたものになっています。

従来は、パソコンの位置まで児童生徒や教員が移動し操作する形でしたが、タブレット端末とSX-ND-4350WANを利用した授業では、机間巡視中に教職員が教材をデジタルテレビに表示したり、児童生徒の席で児童生徒に操作させたことが可能になり、机間指導の1つのツールとしての利用を検討しています。

また、長野市では「体育の授業等でのタイムシフト再生」や「電子黒板の代用にデジタルテレビとタブレットパソコンを活用する」部分でも、デジタルテレビへのタブレットパソコンの画面転送無線化の効果を引き続き検討していきたいと考えております。

採用製品紹介

インタラクティブ画像伝送対応 無線LANアクセスポイント SX-ND-4350WAN

- ・無線LANでも、ストレスフリーな操作性
- ・各種USB機器の双方向通信も可能
- ・HDMIケーブル1本で高画質フルHD画像と音声出力の無線伝送が可能

